

T P P 参加で日本社会・医療はどうか

～国家主権、命と食の安全をめぐる岐路で考える～

今年7月にマレーシアで開催されたT P P（環太平洋連携協定）会合に初めて出席した日本。

いまや“無国籍”と化した大企業の圧力を受けたアメリカからすさまじい要求が迫る中、「T P Pは国家の主権の喪失を意味する。日本は本当に

それでいいのだろうか」と講師の孫崎氏は強い危機感を表明しています。

T P P交渉参加という次のステージに移った中で、日本社会・医療はどうかをテーマに大いに語っていただきます。

外務省元国際情報局長、防衛大学校元教授

まごさき うける

孫崎 享 氏

『戦後史の正体 1945-2012』（創元社）の著者



講師

とき

平成25年10月1日(火)

午後7時30分～9時30分

ところ

ホテルグランテラス富山 3F 清風の間
(旧名鉄トヤマホテル)

富山市桜橋通り2-28 TEL 076-431-2211

※駐車場は河口ビル駐車場が便利です（駐車料金は各自でご負担ください）。

(まごさき・うける)

1943年、旧満州国生まれ。

東京大学法学部在学中に外交官試験に合格、外務省入省。外務省国際情報局長、駐イラン特命全権大使等を歴任。防衛大学校教授を経て、定年退官。著書多数。

興味のある方どなたでも
参加できます（参加無料）

講師への質問がありましたらお書きください。

主催 富山県保険医協会

後援 富山の医療と福祉と年金をよくする会

申込書

協会FAX 076-442-3033

申込者氏名 (医療機関名等)	参加 人数	人
-------------------	----------	---

※会場準備のため、できるだけ事前のお申込をお願いします。

富山県保険医協会

〒930-0004 富山市桜橋通り6-13 フコクビル11F
TEL 076-442-8000 MAIL toyama-hok@doc-net.or.jp